

# 野々市の次世代ベンチ



## 目的

色々な人に利用して貰えるようなベンチを設計し、誰もが座れるようなベンチを設計する。そして、未来的なデザインで、全天候型に対応できるベンチを設計することを目的とした。



## 概念

全天候型に対応させる為、屋根を設置し、デザインは次世代という事を考えピラミッド型にした。四方向に入口があるので通気性に優れている。屋根が透明な為、光が取り入れられ開放感がある。



## 肘掛け

座席に二席おきに上げ下ろし可能な手すりがついており、二人で座る時は手すりを下げ、区別する事が出来る。また、肘掛を上げる事によって、より広々とした空間を生み出せる。



## マッサージ機能

両もたれに凹凸をつけ、もたれる事により安らげるようにした。全座席ではなく、二席ごとに機能のあるものとなしものを交互に設置した。



## フットライト

フットライトを設置する事により足元が明るく見やすくなるため、安全に利用する事が出来る。また、ベンチ自体をライトアップさせる効果があり、よりデザインが生きる。



## 寸法

座面面積	50×60cm
両もたれ	100×50cm
肘掛面積	5×52.5cm
座面高さ	50cm
肘掛高さ	23cm
両もたれ角度	13.24°
全体面積	220×420cm

最終計画案

東京工業大学  
100+年度 工学設計Ⅱ  
7月のテーマ: 全天候型で野々市の景観に  
あった次世代ベンチ  
クラス番号: 10P11  
チーム番号: 1  
チーム名: どんとん  
チームリーダー: 西野雄哉 大須賀寛  
上野裕貴 金持幸明 岡野のぞか  
担当教員名: 古川望輝 伊入剛 浅野